



7月中旬、3学年の学校設定科目「コミュニティデザイン演習」では、豊島区の西部にある郵便局 13 局に対して、4 グループが「エシカル商品」について、それぞれの局で現場実習をおこないました。実習内容は、お客様に「エシカル」という言葉の意味を分かりやすく伝えることで、自分たちが工夫して作った POP 等を持参して、お客様に提示して説明をさせていただきました。

生徒たちの感想を聞くと、「自分たちが学習したことを考えて、それを対面でお客様に伝えるということを今までやったことがなかったので、最初は緊張してうまく説明ができなかったけど、慣れてくると自分でも納得のいく説明ができ、また、お客様から「わかった」とお話ししていただいたときの達成感を味わうことができ、本当にやってよかったと思いました」という感想からも、現場実習ならではの体験をすることができたようでした。

郵便局の方には、生徒たちの説明を聞いていただけるようお客様に声をかけてもらい、また、お客様には貴重なお時間をとっていただいたことなど、生徒たちは、いろいろな方の協力があって実施ができるということを知ることができた現場実習でした。

